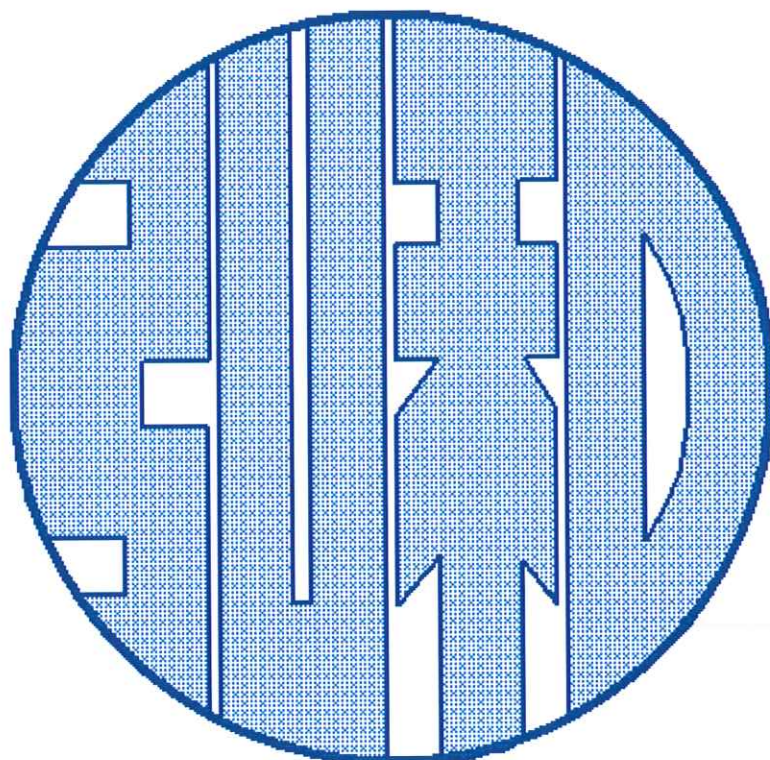


エコアクション21

環境経営レポート



Kouwa Machine Co.,LTD.

株式会社 弘和マシーン

作成日 : 令和 7年7月31日

取組期間 : 令和6年6月～令和7年5月

「 目次 」

・ 組織概要	3P
・ 実施体制の構築	4P
・ 環境経営方針	5P
・ 環境経営目標	6P
・ 環境経営計画	7P
・ 環境経営目標の実績	8P
・ 環境経営計画の取組結果とその評価	8P
・ 次年度の取組内容	9P
・ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	10P
・ 代表者による全体評価と見直しの結果	10P

組織の概要

事業者名	株式会社 弘和マシン
代表者	代表取締役 鈴木 明男
環境管理責任者	鈴木 奈巳子
連絡先	TEL:(0565)52-8107 FAX:(0565)52-1255
所在地	<p>本社・工場 〒473-0922 愛知県豊田市高岡本町秋葉1-3 TELL:(0565)52-8107 FAX:(0565)52-1255 メールアドレス:suzuki-a@samba.ocn.ne.jp</p> <p>第2工場 〒473-0934 愛知県豊田市前林町京塚根56 利用状況 : 倉庫</p>
事業内容	・自動車の部品及び金型部品と 設備機械部品の加工
事業規模	<ul style="list-style-type: none"> ・資本金 .. 1000万円 ・床面積 .. 659㎡ ・生産量 .. 約140,000個 ・従業員 .. 15名



製品紹介



対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

対象範囲(認証、登録範囲)

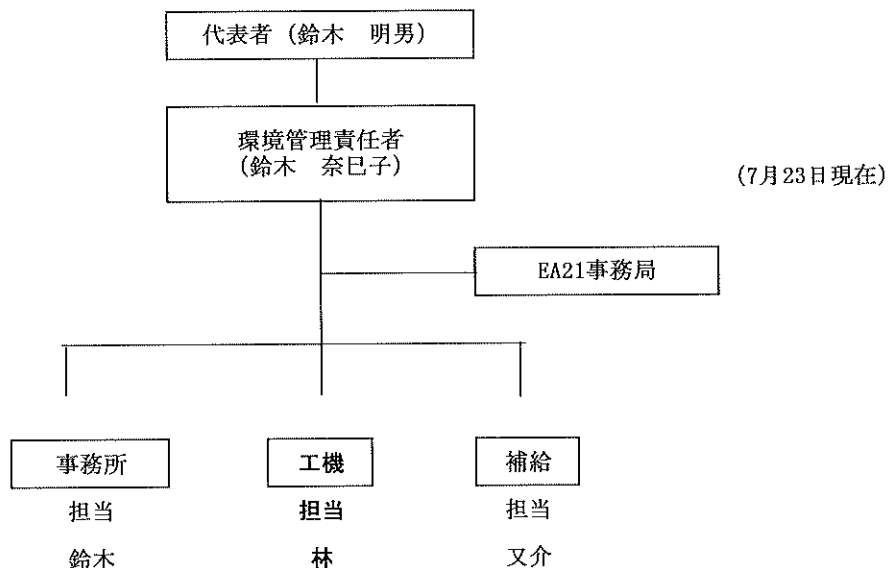
株式会社 弘和マシン

全組織・全活動

実施体制の構築

E A 2 1 実施体制図

作成日: 令和6年7月23日
 作成者: 鈴木 奈巳子
 承認者: 鈴木 明 男
 従業員数 15 人



役割・責任・権限

役割	担当者	責任・権限
代表者	鈴木 明男	環境方針の作成、環境管理責任者の任命、資源(人員・設備・費用等)の準備、代表者による全体の評価と見直し 環境活動レポートの承認、発行 経営における課題とチャンスの明確化 実施体制の構築
環境管理責任者	鈴木 奈巳子	代表者に代わり、環境経営システムを構築・運用し、その状況を代表者に報告する。 環境活動レポート作成 内外部からの苦情等の受付と必要な対応及び結果の記録
EA21事務局	鈴木 奈巳子	環境関連文書及び記録の素案作成・管理等
担当	鈴木 又介	E A 2 1 取り組み実施、実施状況確認・記録・事務局へ提出

環境経営方針

環境理念

当社は金属部品の切削加工の事業活動において
環境に影響する業務があることを認識し、環境保全に取り組み
顧客の信頼と期待に応え高品質な製作の提供を通じて、社会に貢献します

行動指針

- (1) 当社に、適用される法規制、当社が同意するその他の要求事項を
厳守します
- (2) 次の事項について具体的な環境経営目標・環境経営計画を定め
実施します
 - ① 省エネルギーに取り組み二酸化炭素の排出量を削減します
 - ② 分別の徹底・リサイクルの推進につとめ廃棄物排出量を削減します
 - ③ 節水に努め水使用量を削減します
 - ④ 流出不良を削減します
 - ⑤ 4S活動の推進
 - ⑥ 地域貢献活動を積極的に行います
- (3) 本方針を全社員に周知、公表し環境経営の継続的改善を
進めます

制定日 : 平成21年10月10日
改定日 : 令和 2年 6月 1日
株式会社弘和マシーン
代表取締役

鈴木明男

環境経営目標

①環境目標は令和4年度実績を年度基準へ変更し、中期目標を設定する

②数値目標は基準数値から初年度1%削減し
次年度以降1%ずつ削減し4年後に4%削減を目標とする

令和5年6月1日 御弘和マシーン 鈴木

取り組み項目	目標種別	単位	年間の削減目標又は取組み頻度 (年度は6月～翌年5月)				
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
			基準年度	1%	2%	3%	4%
二酸化炭素排出量の削減	総量	kg-CO2	144,825	143,377	141,929	140,480	139,032
	原単位	kg-CO2/t	644	637	631	624	618
電力の使用量削減	総量	kwh	307,431	304,357	301,282	298,208	295,134
	原単位	kwh/t	1,366.4	1,353	1,339	1,325	1,312
軽油の使用量削減	総量	L	470	465	461	456	451
	原単位	L/t	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0
ガソリンの使用量削減	総量	L	3,066	3,035	3,005	2,974	2,943
	原単位	L/t	13.6	13.5	13.4	13.2	13.1
一般廃棄物の排出量削減	総量	kg	258.0	255	253	250	248
	原単位	t/t	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
産業廃棄物の排出量削減(廃油)	総量	kg	10,700	10,593	10,486	10,379	10,272
	原単位	kg/t	47.6	47	47	46	46
使用水量の削減	総量	m ³	163	161	160	158	156
	原単位	m ³ /人	10.9	10.8	10.6	10.5	10.4
流出不良の削減	—	回数	0	1	1	1	1
4S活動	回数	回数	実施できた	1/週	1/週	1/週	1/週
会社周辺の清掃活動	年間回数	回数	実施できた	2	2	2	2

- ・原単位は生産重量及び従業員数を用いた
- ・電力の排出係数は「リコージャパン」の「令和4年度実績」の「0.444kg-co2/kwh」を使用しました
- ・化学物質の使用はありません

環境経営計画

取組期間 令和6年6月～令和7年5月

令和6年6月 鶴弘和マシーン 鈴木

環境方針	環境目標	具体的な取り組み内容	点検方法	担当者
二酸化炭素の排出量削減	電力使用量の削減 基準年度2%削除	1) 蛍光灯のスイッチを手元のスイッチに切り替える	/	各ラインリーダー
		2) クールビズ・ウォームビズの取り組みの実施	作業服の配布	各ラインリーダー
		3) コンプレッサーメンテナンスの励行	簡易点検表	林
	ガソリン、軽油の使用量削減 基準年度2%削除	1) 会社訪問・営業回数を週2回にする	/	社長
		2) 定期的なメンテナンスの励行	/	社長
		3) エコドライブの実施	冊子参照	各ドライバー
排出量削減 廃棄物の	一般廃棄物の排出量削減 基準年度2%削除	1) ゴミ分別の徹底(具体的な明示を行う)	明示	鈴木(奈)
	産業廃棄物の排出量削減 基準年度2%削除	1) 不良の削減の継続	記録	常務
		2) 再使用を心掛け物を捨てない	明示	全員
		3) 廃油の削減	明示	全員
	使用水量削減	上水道使用の削減 基準年度2%削除	1) 節水コマの取付け	明示
流出不良の削減	流出不良の削減	1) 不良個所の現物を見ながらの報告	朝一活動	全員
		2) チェックシートを活用して不良内容の共有化を図る	チェックシート	各ラインリーダー
4S活動	働きやすい環境にする	1) 週1全員一斉掃除(毎金曜日12時45分～1時)	清掃活動	全員
		2) 危険個所の洗い出し		全員
会社周辺清掃活動	地域貢献活動を積極的に行う	1) 2回/年の工場周辺の草抜き	清掃活動	奈巳子

環境経営目標と実績

取り組み項目	目標種別	単位	令和4年度		令和6年度		実績	評価
			基準年度	削減目標 2%	実績	実績		
二酸化炭素排出量の削減	総量	kg-CO2	144,825	141,929	159,045	10%	×	
	原単位	kg-CO2/t	644	631	772	20%	×	
電力の使用量削減	総量	kwh	307,431	301,282	339,000	10.3%	×	
	原単位	kwh/t	1,366.4	1,339	1,645.6	20.4%	×	
軽油の使用量削減	総量	L	470	461	547	16%	×	
	原単位	L/t	2.1	2.0	2.7	27%	×	
ガソリンの使用量削減	総量	L	3,066	3,005	3,022	-1%	○	
	原単位	L/t	13.6	13.4	14.7	8%	×	
一般廃棄物の排出量削減	総量	kg	258.0	253	250.0	-3%	○	
	原単位	t/t	1.1	1.1	1.2	6%	×	
産業廃棄物の排出量削減(廃油)	総量	kg	10,700	10,486	8,801	-18%	○	
	原単位	kg/t	47.6	47	42.7	-10%	○	
使用水量の削減	総量	m ³	163	160	185	13%	×	
	原単位	m ³ /人	10.9	10.6	12.3	13%	×	
流出不良の削減	年間回数	回数	0	1	0	100%	○	
4S活動	回数	回数	実施できた	1回/週	1回/週	-	○	
会社周辺の清掃活動	年間回数	回数	実施できた	2	2	-	○	

・基準年の平均生産重量=225t、令和6年度の生産重量=242t
 ・従業員数は基準年…15名、令和6年度…15名（原単位は、生産重量及び従業員数を用いた）
 ・電力の排出係数は「リコージャパン」の「令和4年度実績」の「0.444kg-co2/kwh」を使用しました

* 評価については目標(2%削減)を達成した場合は○、削減できたが未達成の場合は△、未達成の場合は×を表示

環境経営計画の取組結果とその評価

取組期間 令和6年6月～令和7年5月

○…よく出来た △…まあまあ出来た ×…出来なかった

環境方針	環境目標	具体的な取り組み内容	評価	実績
二酸化炭素の排出量削減	電力使用量の削減 基準年度比1%削減	1) 蛍光灯のスイッチを手元のスイッチに切り替える 2) クールビズ・ウォームビズの取り組みの実施 3) コンプレッサーメンテナンスの励行	×	事務所の蛍光灯をLEDに変更した
	ガソリン、軽油の使用量削減 基準年度比1%削減	1) 会社訪問・営業回数を週2回にする 2) 定期的なメンテナンスの励行 3) エコドライブの実施	○ ○ ○	
排出量削減	一般廃棄物の排出量削減 基準年度比1%削減	1) ゴミ分別の徹底(具体的な明示を行う)	○	使用済の軍手をウエスとして再利用した
	産業廃棄物の排出量削減 基準年度比1%削減	1) 不良の削減の継続 2) 再使用を心掛け物を捨てない 3) 廃油の削減	○ ○ △	現場で水切りパレットを実施し廃油を機械へ再利用した
使用水量の削減	上水道使用の削減 基準年度比1%削減	1) 節水コマの取付け	○	節水コマの取り付けを実施した
流出不良の削減	流出不良の削減	1) 不良個所の現物を見ながらの報告 2) チェックシートを活用して不良内容の共有を図る	○ ○	その都度関係者に報告をして不良の内容の共有をした
		1) 週1全員一斉掃除(毎金曜日12時45分～1時) 2) 危険個所の洗い出し	○ △	倉庫の整理整頓を実施した
会社周辺清掃活動	地域貢献活動を積極的に行う	1) 2回/年の工場周辺の草抜き	○	地域美化に貢献できた

次年度の取組内容

取組期間 令和7年6月～令和8年5月

環境方針	環境目標	具体的な取組み内容	点検方法	担当者
二酸化炭素の排出量削減	電力使用量の削減 基準年度2%削除	1) エアコンの設定温度の徹底	/	鈴木(ナ)
		2) 遮熱シートを工場南側の窓に貼る	/	鈴木(ナ)
		3) コンプレッサーメンテナンスの励行	/	林
	ガソリン、軽油の使用量削減 基準年度2%削除	1) 会社訪問・営業回数を週2回にする	/	社長
		2) 定期的なメンテナンスの励行	/	各ドライバー
		3) エコドライブの実施	/	各ドライバー
排出量削減 廃棄物の	一般廃棄物の排出量削減 基準年度2%削除	1) ゴミ分別の徹底(具体的な明示を行う)	/	鈴木(奈)
			/	
	産業廃棄物の排出量削減 基準年度2%削除	1) 不良の削減の継続	/	鈴木(又)
		2) 再使用を心掛け物を捨てない	/	全員
		3) 廃油の削減	/	全員
	使用水量削減	上水道使用の削減 基準年度2%削除	1) ポスターの提示	明示
流出不良の削減	流出不良の削減	1) 不良個所の現物を見ながらの報告	朝一活動	全員
		2) チェックシートを活用して不良内容の共有化を図る	チェックシート	各ラインリーダー
4S活動	働きやすい環境にする	1) 週1全員一斉掃除(毎金曜日12時45分～1時)	清掃活動	全員
		2) 危険個所の洗い出し	明示	全員
会社周辺清掃活動	地域貢献活動を積極的に行う	1) 2回/年の工場周辺の草抜き	清掃活動	全員

取組み項目	目標種別	単位	年間の削減目標又は取組み頻度 (年度は6月～翌年5月)		
			令和4年度 基準年度	令和7年度	令和8年度
				3%	4%
二酸化炭素排出量の削減	総量	kg-CO2	144,825	140,480	139,032
	原単位	kg-CO2/t	644	624	618
電力の使用量削減	総量	kwh	307,431	298,208	295,134
	原単位	kwh/t	1,366.4	1,325	1,312
軽油の使用量削減	総量	L	470	456	451
	原単位	L/t	2.1	2	2
ガソリンの使用量削減	総量	L	3,066	2,974	2,943
	原単位	L/t	13.6	13	13
一般廃棄物の排出量削減	総量	kg	258.0	250	248
	原単位	t/t	1.1	1	1
産業廃棄物の排出量削減(廃油)	総量	kg	10,700	10,379	10,272
	原単位	kg/t	47.6	46	46
使用水量の削減	総量	m ³	163	158	156
	原単位	m ³ /人	10.9	11	10
流出不良の削減	—	回数	0	1	1
4S活動	回数	回数	1/週	1/週	1/週
会社周辺の清掃活動	年間回数	回数	2	2	2

環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

適応環境関係法令	該当設備	遵守状況
騒音規制法	空気圧縮機 1台	○
振動規制法	空気圧縮機 1台	○
廃棄物処理法	専門業者へ委託	○
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、エアコン	○
自動車リサイクル法	営業車	○
フロン排出抑制法	エアコン、コンプレッサードライヤー	○
毒物及び劇物取締法	塗料	○

環境関連法規への違反はありません
 なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません

代表者による全体評価と見直しの結果

「代表者は全体見直しに必要な情報を収集・環境管理責任者に報告を求め
 システムの有効性、取組の適切性を評価する」

環境管理責任者による見直しに必要なコメント	作成者：環境管理責任者 作成日：令和7年7月31日
1、環境方針 環境に影響を及ぼす業務であることを認識し、環境事故の違反・苦情0件を目指す 2、環境経営目標とその達成状況 概ね達成できた 温暖化に伴い暑くなる時期が早まり、尚且つ35度を超える日が続く エアコンに設定温度を27度から26度にした為、電力使用量が増えた。窓に遮熱シート等の対策を行いたい 3、環境活動計画の実施状況 活動計画はほぼ実施できた 4、環境関連法規などの見直し遵守状況 4については特に無し	5、外部からの苦情などの受付結果 5については特に無し

代表者による変更の必要性の判断・指示	作成者：環境管理責任者 作成日：令和7年7月31日
評価結果 1、環境経営システム 有効に機能している 機能していない 2、環境への取組み 適切である 一部適切でない 変更判断・指示 1、環境経営方針の変更 有 無 2、環境経営目標の変更 有 無 3、環境経営計画の変更 有 無 4、実施体制の変更 有 無	
環境管理責任者への指示事項 [将来的に見ても一番重要な取組み]この活動の継続を全員で共有して 環境改善に努めて下さい	